

チームオレンジのある厚別区

チームオレンジって
何ですか？



認知症の初期段階から、本人や家族の困りごとを支えるための仕組みです。

認知症についての悩みや、生活のサポートが必要な人と、認知症サポーターなどの支援する人をつなぎ、心理面や生活面での支援を行います。

スマイルオレンジ チーム(拠点の場開設)

認知症の方、ご家族、物忘れが心配な方が一緒に参加できる集いの場です。交流しながら、認知症予防の活動をしています。

支 第 援 1 セ 地 ン 域 タ 包 ー 括	厚たかおれんじ	札幌市厚別区第1地域包括支援センター (厚別北2条5丁目1-7)	第2・第4木曜日 (祝日を除く) 13:30～15:30	電話： 896-5077
	いこうよもみじ	ホクノスーパー中央店 (もみじ台北7丁目1-2)	第1・第3月曜日 (祝日を除く) 13:30～15:30	
支 第 援 2 セ 地 ン 域 タ 包 ー 括	和みスマイル	特別養護老人ホームあつべつ南5丁目 地域交流スペース (厚別南5丁目1-10)	毎週月曜日 (祝日を除く) 13:30～15:00	電話： 375-0610
	スタバDE認カフェ	スターバックスコーヒー新さっぽろサンピアザ店 (厚別中央2条5丁目7-2 新さっぽろアーキシティ サンピアザSC)	第3火曜日 (祝日を除く) 10:00～12:00	

個別の マッチング

認知症の方の

- ・外出同行
 - ・話し相手
 - ・日頃の声掛けや見守り 等
- ご本人・ご家族の希望に合う
オレンジサポーターさんを
マッチングします。

様々な形での チームオレンジ

介護者のつといや

厚別区内の認知症カフェと連携し、
カフェ運営や参加者さんの支援の実施。



チームオレンジ拠点 活動状況のご紹介

第1包括：厚たかおれんじ



会場：厚別区第1地域包括支援センター
開催頻度/時間：第2・第4木曜 13:30～15:30

レクリエーションや制作活動を通じた交流

・脳トレや体操、制作活動や季節の行事など、参加者同士でやりたいことを話し合っています。

お互いに顔が見える関係づくり

・自己紹介カードを書いてもらったり、近況報告を拠点で話してもらうなど、顔の見える関係を大切にしています。

・自宅での話し相手がほしい参加者に、拠点で顔見知りになったオレンジサポーターが定期的に自宅へ訪問しました。



本人から

みんなが集まる場所があって、色々な人と話が出来るのが楽しい！これからも通いたいと思っています。

第1包括：いこうよもみじ



会場：ホクノスーパー中央店 2階
開催頻度/時間：第1・第3月曜 13:30～15:30

制作活動や季節の行事などを通じた交流

・地域の買い物拠点であるスーパーを会場に、制作活動や介護予防などを通して交流を実施。

・物忘れのある方が得意だった絵画制作を、やり方を教えてもらいながら参加者全員で行いました。



参加者が拠点へ安心して来られるようにボランティアの方が付き添い実施

・物忘れがある方が道に迷わずに安心して拠点に来られるように、顔見知りになったオレンジサポーターが付き添って一緒に拠点活動に参加しました。

オレンジサポーターから

物忘れの気になっている近所の人などに、活動を勧めたいと思えるような、参加している人がお互いの顔が分かり仲良く過ごすことが出来る場所だと思います。

第2包括：和みスマイル

会場：特別養護老人ホーム
あつべつ南5丁目 地域交流スペース
開催頻度/時間：毎週月曜 13:30～15:00



交流・活動の場の創設 (本人や家族の希望、やりたいことを実現)

・一緒に楽しむ仲間という思いを大切にしながら、介護予防や認知症予防につながる活動を実施。
・活動の後は「茶話会」とし、交流の場を設けています。



例)介護予防カルタ製作

個別マッチング 「写真を撮りたい」を実現



「カメラの使い方がわからなくなり、趣味の写真撮影から離れている」という方と、サポーターをマッチング。サポーターが手伝いながら、自宅近くの紅葉・花を一緒に撮影しました。

本人・家族から

・皆さんあたたかい人で、楽しく参加しています。
・地域にこういう場所があると安心できる。もっと広まってほしい。

第2包括：スタバDE認知症カフェ

会場：スターバックスコーヒー
新さっぽろサンピアザ店
開催頻度/時間：第3火曜 10:00～12:00



スターバックスコーヒーの店舗を一部お借りして、認知症カフェを開催

協力：スターバックスコーヒー新さっぽろサンピアザ店
新さっぽろ脳神経外科病院／厚別区役所保健課・こども課



・認知症の方や家族・支援者・地域住民などが気軽に集まって、コーヒーを飲みながら交流や情報交換を目的に、月1回開催。
・口コミで輪が広がり、今ではほぼ毎回10名前後の方が参加。この活動から、認知症サポーターとなりご活躍が始まった方も。

年に数回「ミニ講座」を開催

・スタバの店員さんや、新さっぽろ脳神経外科病院の方にご協力いただき、定期的に「コーヒー講座」「認知症講座」等を開催。

オレンジコーディネーターから

厚別区主催の認知症パネル展を見たスターバックスコーヒーさんが声をかけて下さり、開催の実現に至りました。今では皆さまのご協力のおかげで、定期開催ができています。これからも、認知症の普及啓発や、繋がり場として継続していきたいです。